総合様式第1号(コロナ)

生活福祉資金(総合支援資金)特例貸付借入申込書

申込みにあたっての確認事項

☑ 私は申込みにあたり，本資金の償還開始までに，自立相談支援機関から支援を受けることに同意します。

☑ 私は本資金の申込みに関する情報を社会福祉協議会が自立相談支援機関へ提供することに同意します。

申込にあたり、自立相談支援機関の支援を受けることに同意をいただく必要がありますので✔をご記入ください。（本貸付申込みに関する情報は自立相談支援機関と共有されます。）

※申 2 年 10 月 3 日

1

借入申込者	フリガナ	センダイ タロウ	性別	生年月日
	氏名	仙台 太郎 仙台 ㊞	(男)・女	昭和● 年 ● 月 ● 日(● 歳)
	フリガナ	センダイシ アオバク イツツバシ 2－12－2 センダイフクシプラザ 6カイ		
	現住所	〒 980 － 0022 仙台市 青葉 区 五橋 2丁目 2番 12号 仙台市福祉プラザ6階		
		電話番号(固定):(●●●) ●●● － ●●●● (携帯):(●●●) ●●●● － ●●●●		
	現住所での居住期間	5 年 3 ヵ月	勤務先名称	○●観光㈱
	職業	運転手	勤務先住所	〒 ●●●－●●●● 仙台市青葉区●●1丁目1－1
	現職業の勤務年数	8 年 8 ヵ月		電話番号:(022) ●●● － ●●●●

2 借入申込者世帯の状況 ※借入申込者以外の世帯員の方についてご記入ください。

フリガナ 氏名	続柄	生年月日・年齢	勤務先・学校名	特記事項
センダイ ハナコ 仙台 花子	妻	昭和 60 年 10月 1 日 (34 歳)	五橋食堂(パート)	長女通学の小学校休校により就業困難となり、減収
センダイ フクコ 仙台 福子	長女	平成 24 年 5 月 5 日 (8 歳)	プラザ小学校	休校中
		年 月 日 (歳)		
		年 月 日 (歳)		
		年 月 日		
その他( )名				

いずれかに✔をご記入ください。

単身世帯の方は45万円へ、二人以上の世帯は60万円へ、✔をご記入ください。

3 申込内容

借入理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、 □離職したため ・ ☑減収したため 生活費が 具体的な内容(給料が減額された上、妻のパート収入もなくなり、世帯収入が半減した)				
申込金額(月額)	単身世帯 □１５万円 二人以上世帯 ☑２０万	貸付期間	3ヵ月	申込総額	単身世帯 □４５万円 二人以上世帯 ☑６０万円
据置期間	12ヵ月			償還方法	指定口座振替

単身世帯の方は15万円へ、二人以上の世帯は20万円へ、✔をご記入ください。

4 緊急小口資金貸付(新型コロナ特例)の利用状況等

☑ 上記１の借入申込者は、緊急小口資金貸付（新型コロナ特例）を利用し

緊急小口資金 貸付コード(KA / ●●●●●●)

お手元の「生活福祉資金貸付決定通知書（緊急小口資金）」の「整理番号」欄に記載してある数字7ケタの「貸付コード」をご記入ください。

☑ 本貸付金の振込先口座は、緊急小口資金貸付（新型コロナ特例）利用時の口座と同じでない

※ 上記項目に該当する場合は、本人確認書類の写し、及び本貸付金の振込先口座に係る書類及び通帳写しの提出を省略します。

☑ 本貸付金の償還金支払のための振替口座は、緊急小口資金貸付（新型コロナ特例）利用時の口座と同じでよい

※ 上記項目に該当する場合は、本貸付金の振替口座に係る通帳写しの提出を省略します(口座振替依頼書のみ提出)。

※市

それぞれのチェックボックスに✔をご記入ください。条件に該当しない等の理由で、記入できない方はお電話にて問合せください。

町 村			民 協			民生委員 氏名・住所・電話番号
						〒 －
						TEL：
						氏名：

市町村社協記入欄		県社協記入欄			県社協受付日
収受日： 年 月 日		決定日： 年 月 日			
		審査結果： 可 ・ 否			
社会福祉協議会 取扱者 ㊞		決定金額： 円			
		コード			

※本申込書は，市区町村社会福祉協議会でコピーのうえ，必ず借入申込者へお渡しください。

※「自立相談支援機関」とは、生活困窮者自立支援法に基づく、住宅、仕事、生活などの相談窓口です。

【記載に関する注意事項】

1 記入はすべて，ボールペンでお願いします。
2 住所は，アパート名や号室もご記入願います。
3 記入内容を訂正の際には，訂正箇所を二重線で引いた後に押印のうえ，再度ご記入願います。